

「フオレストタウン記念植樹祭」

9月7日、フオレストタウン記念植樹祭」が、かなやま湖畔で行われました。

この事業は、平成13年から行つて今年で14回目を迎え、結婚やお子さんの誕生など、記念すべき事柄があったご家族が、町民参加の森づくりを目的に記念植樹を行つていきます。

現在までにエゾヤマザクラやヤマモミジ、イチヨウなどの苗木193本が植樹されています。

植樹祭には、昨年8月から今年7月までに結婚された方1組と、お子さんが誕生された10世帯の合わせて39名が参加しました。

参加した皆さんは、家族の名前と記念日が書かれたプレートのもとに約3メートルほどの二



トリザクラの苗木を丁寧に植樹しました。引き続き、来賓による植樹が行われた後、参加した皆さんには、木製の額に入った記念証が贈呈されました。最後に全員で記念撮影を行い、わが子の成長と共に、今後の苗木の成長を楽しみにしながら会場を後にしました。本事業は二トリ北海道応援基金の助成をいただき実施いたしました。

9月7日、かなやま湖畔のアオダモの森で、滝川市のボランティアグループ「緑とエコ」サポーターネットワークの皆さん20名をはじめ、本町の「レディース100年の森・林業グループ」の皆さんなどで、アオダモやイタヤなど3種類の苗木合わせて50本が植樹されました。今年で12回目となる「緑とエコ」サポーターネットワークの森創造交流会は、空知川の最上流部に位置する本町と空知川を水道水源として利用している下流域の滝川市が共通の認識を持ち、一体となって水源の確保を維持することを目的として平成15年から毎年開催されているもので、空知川の上下流域が一体となった「水源の森」づくりが進められています。本事業は二トリ北海道応援基金の助成をいただき実施いたしました。



水源の森 創造交流会

国際交流のかけはし

8月22日から29日までの8日間、町国際交流協議会（安西英紀会長）が主催する「第14回南ふらの国際交流のかけはし」が行われ、国内の大学などに在籍する2カ国4名の留学生を招き、会員4世帯にホームステイをしながら、カヌーやラフティング、農業体験を行ったほか、地域の小中学校を訪問し、南富良野の生活や文化に触れ、町民皆さんとの交流を深めました。

見送り式では名残惜しく涙ぐむ場面もありましたが、お世話になった家族に、お礼とお別れの挨拶を述べ、南富良野町をあとにしました。



スン ユ チェンさん
国籍：台湾
ホストファミリー：目黒義重 宅(落合)



コウ チクさん
国籍：台湾
ホストファミリー：川村勝彦 宅(幾寅)



リ チ チュウさん
国籍：台湾
ホストファミリー：小野 洋子 宅(幾寅)



ファイサル アリ ブルキさん
国籍：サウジアラビア
ホストファミリー：安西英紀 宅(幾寅)

町内の農作物生育状況



水稻の生育状況を確認する農業委員の皆さん

平成26年産農作物作況調査実施

9月1日に町農業委員会（小林彦一会長）による平成26年産農作物作況調査が行われ、町内の農作物の生育状況などを視察しました。

この作況調査は、例年この時期に実施し、この日は、上川農業改良普及センター富良野支所の職員も同行し、植え付けや播種作業の状況、夏の高温や少雨による生育への影響などを各地区の農業委員さんから聞き取りながら調査が行われました。調査した各委



幾寅地区のにんじん収穫作業

員の皆さんは、作物を手にとって品質や生育状況などを確認していました。

○主要作物の作況指数

作物名	作況指数	状況
水稲	102% (100%)	やや良
馬鈴薯	100% (95%)	並
にんじん	100% (95%)	並
小麦	112% (102%)	良
大麦	119% (100%)	良
たまねぎ	100% (69%)	並
スイートコーン	100% (95%)	並
そば	100% (100%)	並
てんさい	100% (100%)	並

※ () 内は昨年の作況指数

シリーズ学校だより(141)

各学校の取り組みを紹介します。



千代ヶ岡小学校とのSkype交流の様子

▶▶下金山小学校▶▶

千代ヶ岡小学校との交流
下金山小では、昨年度からICTを活用し町外の学校と交流活動を行っています。これは、学校評価で課題となっていた児童のコミュニケーション能力の向上をねらいとしています。昨年は、沖縄県瀬底小、旭川第一小と、今年度は千代ヶ岡小とビデオレターやSkype(テレビ電話)を使って交流しています。普段は一人の学年で同級生がいない児童も他校の同級生と交流することで、発表にも意欲的に取り組むようになっていきます。千代ヶ岡小とは9月3日に実際に顔を合わせて交流して来ました。



南富良野高校 池浦教諭による「古典」授業

南富良野高校との連携 出前授業「古典」

南富良野町では、平成24年度から小中高の連携教育に取り組んでおりますが、本校では、それらを更に進めるため南富良野高校に年一回出前授業をお願いしています。今年度は、7月8日の地域参観日に合わせて「古典」の授業をお願いしました。子どもたちの興味をひく昔話「金太郎」「浦島太郎」から授業が始まり、「竹取物語」に入りましたが、児童だけでなく、参観した保護者からも笑い起こるなど大変楽しい授業となりました。